

平成30年度

利尻富士町教育委員会点検・評価報告書

(平成29年度分)

平成30年12月

利尻富士町教育委員会

## 1 はじめに

### (1) 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、平成29年度の教育行政事務の管理執行状況について点検・評価を行い、報告書を議会に提出するとともに、今後の効果的な教育行政の推進と町民皆様への説明責任を果たしていくために、その結果を公表するものです。

### (2) 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、教育委員会の活動状況等のほかに、教育行政執行方針の施策に基づく次の主要な事務事業の実施状況について対象としました。

#### ■学校教育の推進について

- ①確かな学力の向上をめざす教育の推進
- ②豊かな心を育む教育の推進
- ③信頼される学校づくりの推進
- ④安全で快適な教育環境の充実

#### ■社会教育の推進について

- ①生涯学習の推進
- ②青少年の健全育成
- ③文化・芸術活動の推進
- ④健康づくり・スポーツ活動の推進

### (3) 点検・評価の方法

「教育委員会の活動状況」等については、教育委員会会議の開催状況や会議にかけられた議案及び委員が出席した学校行事等の点検を行いました。

「主要な施策の点検・評価」については、「平成29年度教育行政執行方針」に掲げられた事業の内容・取り組み状況、自己評価及び今後の課題について点検・評価を行いました。

## 2 教育委員会の活動状況

### (1) 教育委員会会議の開催及び審議状況

平成29年度における利尻富士町教育委員会の会議は、6回開催され、次のとおり審議等を行いました。

開催日	出席委員数	付議案件等
4月4日	4名	議案第8号 教育委員会事務局職員の任免について 議案第9号 学校職員の任免について その他 ①平成29年度利尻富士町小中学校児童生徒在学者状況について ②平成29年度利尻富士町教育委員会事務局機構図について
6月14日	4名	議案第10号 平成29年度利尻富士町一般会計歳入歳出教育費補正予算について 議案第11号 利尻富士町立学校 学校評議員の委嘱について その他 ①利尻富士町空手スポーツ少年団補助金について ②平成29年度利尻富士町青少年健全育成町民会議事業計画について ③教職員に係る平成29年度6月分期勤勉手当の上位区分者の推薦について ④教育委員研修会（札幌市）7/11開催について ⑤建設工事の発注状況について
8月30日	3名	議案第12号 平成30年度使用 小・中学校用教科用図書採択について 議案第13号 平成29年度利尻富士町一般会計歳入歳出教育費補正予算について 議案第14号 平成29年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について

開催日	出席委員数	付議案件等
12月7日	4名	議案第15号 平成29年度利尻富士町一般会計歳入歳出教育費補正予算について 議案第16号 利尻富士町教育委員会事務の点検・評価報告書について 議案第17号 平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について その他 ①利尻富士町立学校設置条例の一部改正について ②平成29年度全国学力・学習状況調査結果について ③教職員に係る平成29年度12月勤勉手当の上位区分者について
3月5日	3名	議案第1号 利尻富士町教育支援委員会の答申について 議案第2号 平成29年度利尻富士町一般会計歳入歳出教育費補正予算について 議案第3号 平成30年度利尻富士町一般会計歳入歳出教育予算について 議案第4号 平成30年度利尻富士町教育行政執行方針について 要望第1号 北海道利尻高等学校要望書について その他 ①利尻富士町社会教育及び体育施設の設置並びに管理に関する条例の一部改正について ②平成30年度学級編成について ③各小中学校の卒業式・入学式について
3月28日	3名	議案第5号 教育委員会事務局職員の任免について 議案第6号 学校職員の任免について その他 ①教職員人事異動状況

(2) 教育委員会会議以外の活動状況

利尻富士町教育委員会委員は、次のとおり出席しました。

※ 教育長を除く

期 日	内 容	開催場所	出席委員
4月4日	利尻富士町教職員着任式	利尻富士町役場	佐藤委員外3名
4月7～10日	町内各小中学校入学式	町内各学校	山本委員外2名
7月10～12日	北海道市町村教育委員研修会	札幌市	山本委員
8月30～31日	宗谷管内市町村教育委員研修会	礼文町	佐藤委員外2名
12月7日	教育委員学校訪問	鷺泊地区小中学校	佐藤委員外3名
12月11日	教育委員学校訪問及び教育懇談会	鬼脇地区小中学校	佐藤委員外3名
12月13日	給食教育委員会	町内	梅田委員
1月4日	成人式	総合交流施設「りぷら」	佐藤委員外1名
3月13～18日	町内各小中学校卒業式	町内各学校	梅田委員外1名
3月23日	利尻富士町育英資金運営審議会	利尻富士町役場	佐藤委員外1名
3月28日	利尻富士町教職員離任式	利尻富士町役場	山本委員外2名

### 3 主要な施策の点検・評価

#### (1) 学校教育の推進について

子どもたちが、将来社会で自立して生きていく上で必要な学力を身に付けることができるよう、学ぶことへの関心・意欲を高め、わかる喜びを実感させる学習活動の改善・充実を図り、主体的に学び続ける態度を育み、社会の変化に柔軟に対応できる児童生徒を育成する教育の充実を図るとともに、学校と保護者や地域住民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進する。

#### ① 確かな学力の向上をめざす教育の推進

「確かな学力」の育成には、子どもたち一人ひとりが主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、基礎的、基本的な知識・技能の習得とその活用を通じて、自ら課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等をバランスよく伸ばしていくことが重要であるとともに、保護者・地域との連携をより一層図る必要がある。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
○学力向上の取り組み ・学習成果の活用	・全国学力、学習状況調査への参加 小学校 6 学年 国語、算数 中学校 3 学年 国語、数学 「平成 29 年 4 月 18 日全国一斉」 小学生 21 名 中学生 21 名  ・T T (ティーム・ティーチング) の推進	・全国学力学習状況調査結果分析や町教育研究会等による授業公開、課題別分科会の開催による授業改善の取組み、又放課後子ども教室や長期休業日を活用したチャレンジ教室の開催により、小中共に北海道と全国の平均正答率を上回る結果となっているが、今後も継続した取組みの推進が必要である。  ・複数教員による学習指導の実践が図られているが、今後も継続実施することが重要である。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校訪問の実施</li>   <li>・ 情報通信教育の推進</li>   <li>○コミュニケーション能力を育む教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際理解教育の充実</li> </ul> </li>   <li>○特別支援教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別支援教育の全校的な支援体制の整備</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭学習の習慣化の推進</li>   <li>・ 義務教育指導監、指導主事の訪問要請</li>   <li>・ 電子黒板を活用した授業の実施</li> <li>・ ICT を活用した学習の実施</li>   <li>・ A L T（外国語指導助手）の継続配置</li>   <li>・ 鷺泊中学校 1 学級、鬼脇中学校 2 学級 鷺泊小学校 1 学級、利尻小学校 1 学級 設置</li> <li>・ 管内的な行事や交流活動への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後とも家庭と連携、協力し学習意欲の向上に努める必要がある。</li>   <li>・ 学習指導等について研究協議を実践し、教職員の指導力の向上が図られており、積極的な招聘の継続が必要である。</li>   <li>・ ICT 教育の活用により、教師と児童生徒間でのコミュニケーションや子どもたち同志での学習内容の共有などがより容易に行われるようになり、主体的な学習への参加や、学習意欲、思考力、判断力などの向上につながっている。</li>   <li>・ ALT の配置により、英語学習指導の充実を図ることができている。今後もグローバル社会に対応できるよう ALT を活用した「コミュニケーション能力の向上」に努めることが大切である。</li>   <li>・ 全校的な支援体制の充実が図られている。今後も教職員の専門性の向上を図り、家庭・地域、関係団体と連携し自立と社会参加を目指す特別支援教育を推進する必要がある。</li> </ul>

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「利尻富士町特別支援教育連携協議会」との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育講演会の開催等</li> </ul>	<p>ある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広く地域の方に特別支援教育の理解促進を図るため、教育講演会等が実施されており、今後も継続した取組み求められる。</li> </ul>

## ② 豊かな心を育む教育の推進

児童生徒に、自他の生命や人権を尊重する心、思いやりの心、規範意識や公德心、自然を愛する心など、豊かな心を育む教育の推進に努めることが重要である。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<p>○豊かな心と感性の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の充実</li> <li>・奉仕、体験活動の推進</li> <li>・特色ある教育活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざした教材や体験活動を取り入れた道徳教育の実践</li> <li>・「私たちの道徳」の効果的活用</li> <li>・ボランティア活動への参加</li> <li>・町内行事や体験活動への積極的参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域人材を活用し人権や自然保護、産業、へき地医療など様々な分野の道徳教育の実践が図られた。</li> <li>・「私たちの道徳」の活用により、児童生徒の発達の段階を踏まえた豊かな人間性と社会性を育む道徳教育の推進を図っている。</li> <li>・地域の方々との交流により郷土愛に対する子どもたちの意識向上が図られた。</li> <li>・地域の特性を活かした産業体験等を通して、豊かな心の育成など特色ある教育活動が推</li> </ul>

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書活動の推進</li>   <li>・ ふるさと教育の充実</li> </ul> <p>○ 健やかな体づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体力・運動能力の向上</li>   <li>・ 各種健診の実施</li> <li>・ 保健指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利尻富士町子ども読書プランの推進 (平成 29 年度からの 5 年間の計画を新たに策定)</li> <li>・ 「朝の読み聞かせ」及び「読書の時間」を設定</li>   <li>・ 第 3 1 回読書感想文コンクールの実施 (応募総数 小学校の部 127 点 中学校の部 60 点)</li>   <li>・ 利尻島上空 HAC 遊覧飛行 (町内小学校 6 年生 21 名参加)</li>   <li>・ 学校における体力づくりの推進 (全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施)</li>   <li>・ 町内・管内中体連部活動</li>   <li>・ 学校保健安全法に基づく各種健診等の実施</li> <li>・ 学校での健康観察の充実を図り、子どもたち</li> </ul>	<p>進されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊かな感性や情操教育を育むための読書指導に取り組むことができている。今後も地域の読書ボランティアの活動による小学校低学年への読み聞かせを継続的に実施し、本に親しむ機会づくりに努める必要がある。</li> <li>・ 豊かな感性や思考力・表現力を育む読書活動の推進が図られている。今後は読書環境の整備を図る必要がある。</li>   <li>・ ふるさとを誇りに持てる児童育成の推進が図られた。今後も継続した取り組みが必要。</li>   <li>・ 子どもの体力運動能力を的確に把握するとともに、地域行事等と連携し体力・運動能力向上に努めている。今後も、スポーツに親しみ、生涯にわたり継続的なスポーツ習慣の基礎を培う必要がある。</li> <li>・ 児童・生徒数の減少により、小規模校による団体競技の活動が難しくなっている。</li>   <li>・ 児童生徒の健康の保持増進を図るため適切な健康相談及び健康診断が実施されている。今</li> </ul>

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の推進</li> </ul> ○保護者などへの教育費支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学援助、育英資金の貸与</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理や疾病の予防・早期発見</li> <li>・栄養教諭の学校配置 (利尻小学校への配置)</li> <li>・平成29年度準要保護扶助費の状況 小学校 15名 中学校 5名</li> <li>・平成29年度育英資金貸与の状況 継続 1名(専門学校 1名) 新規 2名(大学 1名。短大 1名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後も適切な指導等により、児童生徒の心身の健康づくりに努める必要がある。</li> <li>・食育指導により、元気な体づくりと食習慣の大切さを理解させることが必要である。</li> <li>・経済的に困窮する児童生徒や保護者への就学援助であり、継続して実施することが必要である。</li> <li>・学業優秀であるが経済的理由により就学困難な生徒に対する就学資金貸付制度であり、有為な人材育成のため、今後も継続した取り組みが重要である。</li> </ul>

### ③ 信頼される学校づくりの推進

学校・家庭・地域社会が連携して子どもたちを健やかに育むことが重要であり、学校の教育活動や学校運営の状況を積極的に保護者や地域に情報提供するなど開かれた学校づくりに努める。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
○特色ある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校支援地域本部事業」の推進 バトミントン部活動・スキー授業技術指導 中学校(柔道)授業へ有段者、本の読み聞かせ 小学校1年生下校指導、社会科授業での講師</li> <li>・地域活動への積極的な参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の要請を受け、部活動や教科補助において、地域ボランティアの協力により学校支援活動が実施されており、今後も継続して取り組むことが必要である。</li> <li>・子どもたちが体験活動や地域の人との関わりを学んでいく上で大事な事業である。</li> <li>・地域行事等に参加することにより、子どもた</li> </ul>

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
		<p>ちの成長や学校運営を理解していただける様、今後も様々な活動の推進を図ることが大切である。</p>
<p>○教職員の資質・能力の向上、健康管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価の積極的な取り組みの推進</li>   <li>・ 校内研修、研究活動を支援</li>             <li>・ 健康管理対策の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校による自己評価(教職員・保護者・児童生徒)の充実を図ることが今後も必要である。</li> <li>・ 地域に開かれた学校づくりの一環として、「学校だより」等を活用した情報発信・広報活動に努めている。</li> <li>・ 宗谷管内教育研究大会参加による研究活動の推進が図られている。</li> <li>・ 校内研修に外部講師を招聘し、研修内容の充実を図るとともに町教育研究会への積極的な参加を通して、基礎・基本の定着を図ることが重要である。</li> <li>・ 各教科に関する研修はもとより特別支援教育や情報教育に関する研修会等への積極的な参加を呼びかけ、教師としての専門的知識や実践的指導力など資質の向上に努めることが必要である。</li> <li>・ 教職員の心身の健康の保持増進は、教育活動を円滑に進める観点から重要であり、各種健康診断の実施は今後も継続することが大切である。</li> </ul>

#### ④ 安全で快適な教育環境の充実

火災や地震を想定した避難訓練や普通救命講習を実施し、児童生徒に高い防災意識を持たせることが大切である。また、交通事故についての安全教育と不審者や変質者から身を守るための指導と防犯対策が極めて重要であり、学校施設の整備・充実を図るとともに安全性の確保に鋭意努める。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<p>○児童生徒の安全確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急時を想定した避難訓練等の実施</li> </ul> <p>○いじめや不登校対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急時を想定した避難訓練の実施</li> <li>・ 交通安全指導等の徹底</li> <li>・ 登下校時の交通安全・防災対策・防犯対策</li> <li>・ いじめや不登校の未然防止、早期対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各学校では避難訓練を実施し、消火器の使い方の体験や地震が起きたときの対応について、危機管理マニュアルに基づいた指導の徹底を行っている。</li> <li>・ 今後も、関係機関との連携強化を図り、事件・事故から子どもたちを守る取り組みを継続して実施することが重要である。</li> <li>・ 児童生徒の安全確保に当っては、情報の共有を図り、常に危機管理意識をもって指導に努めることが大切である。</li> <li>・ 各学校においては、保護者や児童生徒との面談や話し合いを行うなど、問題の早期発見・早期対応・早期解決に向けた取り組みを継続して行っている。</li> <li>・ いじめや不登校はいつでもどこでも起こることを念頭に、常に複数の目で見守り、教職員全員が児童生徒の担任であるという意識をもって、適切な指導・支援を行う取り</li> </ul>

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<p>○学校の施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校校舎、教職員住宅補修工事</li> <li>・鬼脇地区小中併置校の建設</li> </ul> <p>○教材関係備品の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校の状況に応じた計画的な補修工事</li> <li>・鬼脇地区併置校校舎改築工事の着工 (2ヵ年計画) 併置校校舎及び屋体整備工事 併置校グラウンド整備工事 道教育庁施設課主催の研修会参加</li> <li>・義務教育教材等備品の整備</li> <li>・学校図書 of 整備</li> </ul>	<p>組みを充実強化することが、今後も重要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も必要性や緊急度を精査し、計画的に維持補修することが必要である。</li> <li>・校舎一体の併置校であることから、小中学校段階の教員が互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育に取り組むことが重要と思われる。</li> <li>・各学校配分予算内で、一般教材、理科教育備品などの整備が計画的に図られている。</li> <li>・町内各学校の蔵書データの共有、読書の習慣づくりを公民館との連携を図り社会教育係が主導して取り組む必要がある。</li> </ul>

## (2) 社会教育の推進について

社会教育は、文化的教養を高め、人々に心の豊かさや生きがいをもたらすとともに、学校と家庭・地域社会の連携を促し、人との絆を強くし、地域の発展に寄与する大きな役割を果たすものである。子どもたちの育成においては、少子化・核家族化などにより地域における人間関係が希薄となる中、世代・地域間など人とのふれあいの中でコミュニケーション能力を培い「生きる力」を育むために、社会教育活動の一層の充実が必要と考える。

### ① 生涯学習の推進

趣味や教養、芸術文化、スポーツ、ボランティア活動など多様な学習機会を通じて、子どもから大人まで人と人がふれあい、町民一人ひとりが生きがいをもって生活できるよう、関係団体と連携を図りながら生涯学習を推進する。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
○公民館等社会教育施設の活用 ・「心の豊かさを実感できる事業」の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母の日に贈るカーネーション作り教室 5月11・12日開催（鬼脇公民館） 小中学生 21名参加（昨年13名）</li> <li>・南浜獅子神楽こども教室 8月～11月10回開催（鬼脇公民館） 小学生 16名参加（昨年18名）</li> <li>・ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業 11月11日 道北ブロック・東川町 子ども教室11名、保存会6名参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母への感謝と思いやりの心を育むとともに、手作り・創作活動の楽しさや喜びを体験できている。今後も継続して取り組むことが必要である。</li> <li>・鬼脇地区に古くから継承される「南浜獅子神楽」の技術伝承と南浜獅子神楽の由来を理解し、実技の体験指導を通して、礼儀作法の基礎を習得、豊かな人間性・健全な精神を養う活動が行われている。保存会との連携により、伝統文化の継承とふるさと教育としても継続した取り組みが重要である。</li> </ul>

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<p>○読書活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手芸教室 *開催日 10月 6回開催 6名参加</li> <li>・そば打ち教室 *開催日 12月10日 18名参加(昨年21名)</li> <li>・しめ飾り作り教室 *開催日 12月17日 63名参加(昨年60名)</li> <li>・「読み聞かせボランティア」の支援</li> <li>・ブックスタート事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手作りの楽しさを感じ、初心者から参加可能な教室であり、世代間交流の場としても大切な事業である。</li> <li>・年の瀬に、そばを打つ技術と、知識を学ぶことができることから、引き続き開催していくことが必要な事業である。</li> <li>・正月を迎えるために親子での参加も多く、親子のふれあいの場として、今後も継続していく必要がある。</li> <li>・読書ボランティアサークル「りっぷの森」によって、4月～9月の平日、朝読書の時間、駕泊小学校低学年の教室で輪番により読み聞かせを行った。活動が長期にわたるので、より多くのボランティア登録者が必要である</li> <li>・乳幼児期から絵本に触れる環境づくりに取り組む事業であり、今後も保健師等との連携を図りながら継続する必要がある。</li> </ul>

## ② 青少年の健全育成

青少年が個性や能力を伸ばし、豊かな人間性や社会性などを兼ね備え、心身ともにたくましく育つためには、学校・家庭・地域が一体となり社会全体で青少年の成長を支え守り育てて行くことが大切である。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<p>○関係機関、団体との連携</p> <p>○学校支援地域本部事業の推進</p> <p>○心豊かな子どもたちの育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利尻富士町青少年健全育成町民会議等</li>   <li>◆平成29年度学校支援活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 新入生登下校時の交通安全指導</li> <li>* 部活動補助(バトミントン)</li> <li>* 教科補助(柔道、スキー)</li> <li>* 読書活動支援(読み聞かせ、図書指導)</li> <li>* 校外学習の引率補助(バドミントン)</li> <li>* A L T 派遣(利高の日米交流参加者)</li> </ul> </li>   <li>・ 青少年の体験活動推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>「ジュニアリーダー研修会」</li> <li>9月2日(稚内市)中学生1名参加</li> <li>「管内ジュニアリーダー研修会」</li> <li>3月24-25日(稚内市)中学生2名参加</li> </ul> </li> <li>・ 利礼3町児童交流事業の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次代を担う青少年が、自他共にかげがえのない存在であることを認識し、また社会の一員であることを自覚し、自ら進んで社会参加できるよう、家庭・学校・地域が連携して青少年をとりまく環境の整備を行い、心身共に健康で、豊かな未来に希望をもった青少年の育成を推進している。</li>   <li>・ 地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子どもと向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充を図るために取り組んでおり、子どもの豊かな成長を地域全体で支えることを目指し、今後も学校教育を支援するための幅広い総合的な取り組みを継続して行う必要がある。</li>   <li>・ 様々な体験活動を通して、地域活動やまちづくりに参画するジュニアリーダー養成を目的に実施している。</li> <li>・ 今後も積極的な参加を促し、次代を担う子どもたちを育成することが大切である。</li> <li>・ 児童生徒が交歓・交流体験を通して、新た</li> </ul>

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
	<p>【日時】平成29年9月23-24日(当町)</p> <p>【参加】小4～6年生児童27名 サブリーダー5名</p> <p>・放課後子ども教室推進事業の推進 (文化団体・社会教育機関・大学などと連携)</p> <p>*夏休みチャレンジ教室(8月7-11日) 町内小中学生 75名参加 北海道教育大学旭川校・学生7名</p> <p>*冬休みチャレンジ教室(1月10-12日) 町内児童生徒 31名参加 利尻高等学校 生徒3名</p> <p>*平日放課後子ども教室 鴛泊59名登録(218日開催) 鬼脇13名登録(204日開催)</p> <p>*書道教室 18名登録(9回開催)</p> <p>*水泳教室 63名登録(19回開催)</p> <p>*バドミントン教室 19名登録(53回開催)</p> <p>*カルタ教室 14名登録(49回開催)</p>	<p>な発見と感動に出会い相互関係と友情を育むなかでリーダーとしての資質を高めるなど、子どもたちの健全育成を推進するためにも継続して開催することが必要である。</p> <p>・放課後や週末に子どもたちが、地域社会の中で安全で安心して過ごせる活動拠点(居場所)の提供ができています。</p> <p>・参加した児童生徒や保護者からの強い要望に応えるため、「平日放課後子ども教室」や「夏休み・冬休みチャレンジ教室」の開催については、各種補助財源の確保と、一層の指導体制の強化・整備を図り継続することが必要な事業である。</p> <p>・学校の宿題をはじめ、苦手教科の支援、季節によって遊びやスポーツ、工作などを企画しながら安全管理を図り、年間を通して学校教育とは違う環境の中で、子どもたちの成長を育てており、今後も継続実施することが必要である。</p>

### ③ 文化・芸術活動の推進

芸術・文化は、人々の創造性を広げ、感動や生きる喜びをもたらし、豊かな人生を送る上での大きな力となり地域活性化の基盤となる。また、本町の歴史や伝統を伝える様々な文化財を大切に保護するとともに情報の発信に努める。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<p>○心の豊かさと情操を高める活動の展開</p> <p>○文化財の収集・保存・継承</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利尻富士町文化協会への助成、活動支援 利尻富士町文化協会補助金 360 千円</li> <li>・ 劇団四季の利尻公演開催 8月30日 利尻町どんと 「ガンバの大冒険」鑑賞 (全校児童生徒・教育関係者 210 名参加)</li> <li>・ 郷土資料の収集・調査の継続 おもな収集資料(綱島貞助氏、近藤林太氏、 土田呉服店関係資料等)</li> <li>・ 出前講座や広報等による広報活動の推進</li> <li>・ 町研、学校授業等講演活動の実施</li> <li>・ 沼浦海水浴場遺跡学術調査の実施</li> <li>・ 管内巡回展「最北の縄文文化」9/6～9/28 (カルチャーセンター)</li> <li>・ 利尻小学校・鬼脇中学校校舎落成記念展示</li> <li>・ 「利尻学講座」の開催(29名参加)</li> <li>・ 北海道博物館公開研究会の実施(19名参加)</li> <li>・ 郷土資料館の継続利用(入館者 7,177 名)</li> <li>・ 会津藩士の墓(ペシ岬)・巖島神社説明板修繕及び巖島神社鳥居補修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化協会に加盟している文化芸術関連団体へは、今後も文化活動の活性化を図るため、文化協会を通じ支援の継続が必要である。</li> <li>・ 次代を担う児童・生徒の豊かな感性や個性を育むとともに、芸術文化を理解し大切にする心を養うことを目的とした、舞台芸術の鑑賞機会を持つことが出来ている。</li> <li>・ 今後も情報発信を図り、町内外にある資料の積極的な掘り起し、収集を行うことが重要である。</li> <li>・ 一般成人向け講座や公共施設等での展示内容の充実を図り、広報「りしりふじ」への連載など文化財への興味、関心を高める活動を行っていく。</li> <li>・ 文化財は、町の歴史・文化等の正しい理解のため欠くことのできないものであり、且つ、将来の文化の向上発展の基礎をなすものであることを認識し、今後も、その保存が適切に行われることが重要である。</li> </ul>

#### ④ 健康づくり・スポーツ活動の推進

スポーツは、人格の形成や体力の向上、心身の健康保持増進に寄与するとともに、私たちに多くの夢・感動・楽しみを与え、活力に満ちた社会を形成するうえで大切な役割を果たしている。町民だれもが、それぞれの体力や年齢、目的に応じて気軽にスポーツに楽しむことができる環境整備を図る。

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
<p>○生涯スポーツの普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育、スポーツ団体への助成</li> <li>・ 各種スポーツ大会、イベントの支援</li> </ul>	<p>利尻富士町体育協会補助金 420千円            スポーツ少年団育成補助金 200千円            さわやかマラソン大会補助金 300千円</p> <p>・ 主催、後援などを行った主な事業</p> <p>4月16日 第30回教育長杯ミニバレー大会            5月 鷺泊・鬼脇パークゴルフ場オープン            6月4日 第17回利尻島一周悠遊覧人G            (367名参加)            7月9日 鬼脇公民館長杯パークゴルフ大会            7月8日 わんぱくマラソン大会2017            (小学生71名参加)            8月27日 利尻島一周ふれあいサイクリング2017 (370名参加)            9月23-24日 利礼6地区親睦野球大会(利尻)            10月1日 教育長杯パークゴルフ大会            1月 鷺泊・鬼脇スキー場オープン            2月3日 鬼脇雪ん子広場            10日 りしり寒飲まつり            2月18日 町民スキー大会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯スポーツの振興、指導者の育成、各スポーツ関係団体との連携を図るため、今後も助成を継続することが必要である。</li> <li>・ 各種スポーツ団体において、指導者育成の取り組みが行われている。</li> <li>・ 年々人口が減少する中、今後も町民のニーズを捉え、各団体と協力・連携しながら生涯スポーツの普及と振興を図り、町民が気軽に参加できる環境整備に努めることが大切である。</li> <li>・ 運動を始めるきっかけとして野外活動やスポーツ・レクリエーション活動の取り組みをイベントの合間をみて積極的に取り組んでいくことが必要である。</li> </ul>

方針の事業内容	事業の取組状況	評価と今後の課題
○体育施設の適切かつ効率的な施設運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数(平成29年4月～30年3月)</li> <li>総合体育館      6,514人(1,658人増)</li> <li>パークゴルフ場   2,540人(13人増)</li> <li>スキー場          3,777人(388人増)</li> <li>翔武館            1,405人(148人増)</li> <li>地域青少年会館   2,378人(613人減)</li> <li>野球場            237人(344人減)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理委託を含め、利用者の利便性や安全性を考慮しながら、施設の整備と維持として、計画的に各施設の改修や適切な運営に努めることが重要である。</li> </ul>